

正誤表

『PT・OTのための臨床技能とOSCE コミュニケーションと介助・検査測定編』に誤りがございました。

下記の通り訂正し、お詫び申し上げます。

2016年6月29日

金原出版株式会社

頁	訂正箇所	誤	正
42	設問	左膝にホットパックを実施している	右膝にホットパックを実施している
	患者設定 障害側	左	右
	患者設定 疼痛	左膝関節, 荷重時	右膝関節, 荷重時
	患者設定 ROM 制限	左膝関節伸展-5°	右膝関節伸展-5°
	患者設定 筋力低下	左膝関節伸筋: MMT4	右膝関節伸筋: MMT4
48	図 7	シーハーフ・ヒッチ	ツーフーフ・ヒッチ
113	患者設定 高次脳機能障害	事例1: 記憶障害, 注意障害 事例2: 左半側空間無視, 注意障害	全般性注意障害 (会話や筆記中に注意がそれる)
119	図 1	c, d: 電子血圧計 2 種	c: 手動式電子血圧計 d: 医用電子血圧計
125	患者設定 注 3	患者の右手にパルスオキシメーターを装着し,	患者の左手にパルスオキシメーターを装着し,
129	⑮	1 点: 収縮期血圧, …上下 5mmHg 0 点: 収縮期血圧, …上下 5mmHg	1 点: 収縮期血圧, …上下 6mmHg 0 点: 収縮期血圧, …上下 6mmHg
131	5 行目	が, 努力性呼吸時は胸式呼吸が重要な働きをしている	削除
183	7.	療法士は一方の手で固定し, 他方の手で抵抗を加える。	療法士は両手で抵抗を加える。
187	図 18	母指内転筋の適切な固定と抵抗	母指対立筋の適切な固定と抵抗
187	12.	左右の母指掌側外転運動と母指対立運動時の筋力を比較し,	左右の筋力を比較し,
202	設問	同一測定点で対側と比較してください。	対側と比較してください。
256	図 1	b: 座位の写真 (右側)	p257 図 2 b: 座位の写真 (右側) と入れ替え
285	図 20	stage V: 立位での股外転 	stage V: 立位, 膝伸展位で足を少し前方に踏み出して足背屈 

286	テスト課題の表	下肢 stage V②立位での股外転	stage V②立位, 膝伸展位で足を少し前方に踏み出して足背屈
341	図 5	b 平板支柱	b 平板支柱と足継手